

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告

〈 研修部会 〉

<p>○年間活動報告</p>	<p>※部会内で研修担当を決め、進捗状況の確認や相談などはメールや電話で行った。部会会議は不定期とし、今年は年4回程集まった。</p> <p>【開催研修】今年度は4つの研修（うち1つは連続講座）を実施した。</p> <p>●タイトル：支援者が知っておきたい 対人援助の基礎研修 ～興奮のコントロールが難しい子どもへの支援～</p> <p>日と場所：7月6日（火）富士教育会館 大会議室 講師：静岡県立吉原林間学園 職員2名 対象者：放課後デイサービス職員向け（勤務1～5年目） 参加者：55名</p> <p>●タイトル：行動面の問題が続く方への支援を考える研修 強度行動障害と医療的支援</p> <p>日と場所：11月17日（水）富士教育会館 大会議室 講師：県立こころの医療センター 精神科長 五條智久氏 対象者：障害福祉サービス事業所職員（中堅管理者向け） 参加者：36名</p> <p>●タイトル：チーム支援 zoom 講座 ～スタッフミーティングを上手に使うってチーム支援に取り組もう～</p> <p>講師：社会福祉法人 はるにれの里 自閉症地域生活支援センターなないろ 所長 加藤潔氏 対象者：障害福祉サービスに関わる方</p> <p>※1回目は講義、2回は実践報告会とした 1回目 10月19日（火）参加者：51名 2回目 1月12日（水）参加者：36名 実践報告事業所：くすの木学園、まつの塾</p>
<p>○今年度当初の問題点と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉職に従事してまだ経験年数の浅い職員向けの、実践向きの研修が少ない。</li> <li>・個別のケースの対応について、悩んでいる事業所も多い。</li> <li>・就業時間が支援時間でもあるため、事業所内で職員研修（OJT）を実施しにくい状況にある。</li> </ul>
<p>○部会実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者からは、「研修で学んだ事を仕事に活かしたい」「意識して取り組みたい」など多くの感想があった。</li> <li>・研修に参加することで、自分達の日頃の支援を振り返り、より良い支援をしたいという意識の高まりを感じた。</li> </ul>
<p>○今後の課題</p>	<p>知識や資格は無いが、福祉という仕事に興味を持ち、自分に何か出来る事はないかと意欲を持って入職する支援者も多い。研修部会としては、そうした職員向けの基礎的な研修も開催していきたい。</p> <p>実践的で、支援に活かせる研修を今後も開催していきたい。</p>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告

〈 社会参加部会 〉

<p>○年間活動報告</p>	<p><b>【運営会議】</b> 事務局会議終了後に開催。(コロナ禍の状況によって日程調整) 今年度はコロナの影響も考慮し電話やメールにて対応。</p> <p><b>【企画状況】</b> 6月19日：富士宮社会福祉協議会との交流会 場所 総合福祉会館 11月20日：ふじ Bousai2021 場所 交流プラザ</p> <p>※下記イベントはコロナウイルスの影響で中止 6月 福祉団体スポーツレクリエーション大会 7月 ココカラとの交流会 9月 UD タクシー会社との意見交換会 バスの日イベント 大富士病院家族会での講演会 (開催時期未定) 精神保健福祉ボランティア養成講座 (令和4年5月に変更) 12月 富士急バスとの意見交換会</p>
<p>○今年度当初の問題点 と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響で例年行っていたイベントや企画が中止となっている。</li> <li>・毎年同じようなイベントや企画が多いため、より地域との関わりを深めれるようなことを提案する。</li> </ul>
<p>○部会実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者の意見や声を発信する場を提供し、富士市内の福祉の取り組みに参加する機会を作る。</li> <li>・イベントや企画を通じて、障害に対する理解を深める手助けを行っていく。</li> </ul>
<p>○今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者が地域で生活しやすい環境作りを支援していく。</li> <li>・3障害に対する偏見や差別を無くせるよう取り組んでいく。</li> <li>・一般の人と障害者が気軽に関われる機会を作っていく。</li> </ul>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告

〈 就労部会 〉

<p>○年間活動報告</p>	<p><b>【運営会議】</b>                  原則毎月第2月曜日に開催。連絡会開催予定月（6, 8, 10月）はなし。                  第1回 4月12日…今年度の活動計画と就労連絡会について検討。                  第2回 5月10日…第1回連絡会について検討、地域課題の共有。                  第3回 7月12日…第1回連絡会の振り返り、第2回連絡会の検討。                  第4回 9月21日…ZOOMにて開催。第2回連絡会振り返り、今後の連絡会について検討、地域課題検討。                  第5回 11月8日…ZOOMにて開催。第3回連絡会の検討、地域課題検討、情報共有。                  第6回 12月13日…第3回連絡会について確認、アセスメント表等の情報交換、今年度の振り返り。                  第7回 1月14日…地域課題の共有、情報提供、来年度の方向性について検討。                  第8回 2月14日…ZOOMにて開催。来年度の計画について検討。  <b>【連絡会】</b>新型コロナウイルス感染拡大のため、ZOOMにて開催。事前に参加事業所に、状況確認や話し合いのテーマを聴き取り、集計した資料を基に意見交換を行った。                  第1回 6月16日…参加者：就労継続支援B型事業所 16カ所                  テーマ「新型コロナウイルス感染者の対応の報告」                  第2回 8月18日…参加者：就労継続支援B型事業所 13カ所                  テーマ「自主製品、地域協働加算等」                  第3回 1月21日…参加者：就労継続支援A型事業所 5カ所                  就労移行支援事業所 4カ所                  テーマ「利用者支援の悩み、運営の課題等」</p>
<p>○今年度当初の問題点と地域課題</p>	<p>利用者の状態・特性に合った事業所を選べるように、事業所同士がお互いの特徴等を知り、連携を図りやすいようにするため前年度、感染症の影響で開催できなかった連絡会を行う。</p>
<p>○部会実施による効果</p>	<p>前年度に引き続き感染症の影響はあったが、状況に合わせて開催方法をオンラインで切り替えたので、計画通り実施できた。部会では、地域課題の共有・検討、連絡会では、情報交換の場を作ることができた。</p>
<p>○今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の状態、特性に合った事業所が選べるようにするため、必要なアセスメントの視点について、共有を図る。</li> <li>・就労継続支援B型アンケートで抽出された4つのテーマ（高齢化、工賃アップ、職員、居場所）を中心に、意見交換の機会を作る。</li> <li>・支援者だけではなく、当事者や企業の声を聴く場を設ける。</li> </ul>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告

〈 こども部会 〉

<p>○年間活動報告</p>	<p><b>【運営会議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5/11 ; 年間計画の見直し</li> <li>・ 7/13 ; 触法・ 眞犯少年の居場所等については WG として検討していくことに決まる。こども支援連絡会との連携について。</li> <li>・ 9/7 ; WG の進捗状況について報告、確認する。</li> <li>・ 11/9 ; WG の進捗状況について報告、確認する。こども支援連絡会で実施しているアンケートをもとに地域課題、またその抽出方法について話し合う。</li> <li>・ 1/11 ; WG の進捗状況について報告、確認する。今年度の活動の振り返り、地域課題について話し合う。</li> </ul> <p><b>【触法・ 眞犯少年 WG】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8/11、10/5、12/7、2/22 に開催。</li> </ul> <p>問題点を整理するために、触法・ 眞犯少年へどのような関わりや支援、取り組みが行われてきたのか、実際の支援についてアンケートを行うことにし、実施する。試行錯誤しながら多様な対応をしてきていることが明らかとなり、アンケート内容自体が支援者の参考となると思われるため、内容をまとめたものを匿名ケース事例集として来年度かけて作成することになる。</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>富士圏域こども部会参加 ; 6/11、8/20、12/10、2/4 グループホーム連絡会参加 ; WG の課題についてグループホームの方の意見をいただくため。 1/18</p>
----------------	--

<p>○今年度当初の問題点と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発足2年目となり、具体的な地域課題へ取り組みができるような体制作りが必要。こども支援連絡会と連携し、取り組みが重ならず多岐にわたるような体制を作っていく。</li> <li>・ 昨年度 PJ から引き継いだ触法・ 眞犯少年について検討していく。</li> </ul>
<p>○部会実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども支援連絡会と互いの活動について理解を深め、今後も連携しながら地域のこども達について考えていく体制が作れた。</li> <li>・ 触法、眞犯少年への関りについてどのような支援が行われてきたのか理解を深めることができた。</li> </ul>
<p>○今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く地域課題について意見をいただくためにどのように活動していくと良いのか来年度も試行錯誤していく必要がある。</li> <li>・ 触法、眞犯少年への関りについて得た理解をまとめ、地域に発信できるように WG 活動内で取り組んでいく。</li> </ul>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告

〈 地域生活部会 〉

<p>○年間活動報告</p>	<p><b>【運営会議】</b> 8/18、9/21、2月(未定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会の目的、活動の方向性とイベント企画</li> <li>・日中活動支援連絡会準備会 立ち上げの企画</li> </ul> <p><b>【企画開催】</b></p> <p>●第2回 生活 介護事業所情報交換会（交流会） （日時）9/21 13:30-15:00 7つの生活介護事業所が参加 前年度交流会で共有したことで、その後支援にどう活用し変化があったか、また緊急事態宣言下での各事業所での取り組みをzoomで情報共有をしました。</p> <p>（参加事業所）オープンスペース笑居笑居、きぼうの里、大地、ひかりの丘、ふじあざみ、富士本学園、らいと （敬称略順不同）</p> <p>●オンラインイベント 「近所のあの子どもはどこに行った？」 ***小さい頃、近所の障害のあるあの子どもと一緒に遊び、一緒に学んでいた気がするけど…あれ？いつの間にかいなくなっていた？そんな経験はありませんか？***</p> <p>（日時）12/21 10:30-12:00 参加者12名（部会構成員含む） お二人の障害当事者（脊髄性筋萎縮症と筋ジストロフィー）を招き、生い立ちの中で、お二人が感じた親の抑圧やインクルーシブ教育の欠如、選択すること・失敗することの大切さ等を話していただきました。その後、皆さんで感じたことを共有できる時間を持ちました。</p>
<p>○今年度当初の問題点と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会立ち上げ2年目で、上記のオンラインイベントを企画開催したが、事前の周知が遅かったのが反省点である。</li> <li>・代表者会議であげられたコロナ対策について、事業所情報交換会を開催した。まだコロナ禍が続くため継続開催が必要と感じた。</li> </ul>
<p>○部会実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護事業所情報交換会の2回目を開催したことで、事業所間での共有の場が今後の支援に参考になることが再確認でき、次年度には日中活動支援連絡会の発足が期待できる。</li> <li>・次年度もオンラインイベントの録画を活用し、開催時間帯を工夫しながら企画&amp;周知することで、様々な立場の方が参加できることが期待できる。</li> </ul>
<p>○今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中活動支援連絡会を通して現場の声を具体的に把握し、活動が継続するようサポートする。</li> <li>・次年度も広くいろんな立場の方の声を聴けるようなイベントを企画していきたい。（zoom等活用）</li> </ul>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告  
 〈事務局〉

<p>○年間活動報告</p>	<p><b>【事務局会議】</b> 原則毎月第3木曜日に開催                  4/15、5/20、6/17、7/15、8/19、9/16 (ZOOM)、                  10/21 (ZOOM)、11/18、12/16、1/20、                  2/17 (ZOOM)、3/17 (予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での協議会運営</li> <li>・全体会議の開催方法と内容の見直し</li> <li>・地域課題等の整理及び検討</li> <li>・ウェブサイトを活用した情報発信</li> <li>・協議会だよりNo.2 (10/1号)、No.3 (1/20号) の発行                      会長挨拶、専門部会・連絡会等の活動報告、お知らせ等</li> </ul> <p><b>【全体会議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ勉強会をZOOMで開催 (終了後1ヶ月程度オンデマンド配信)                      ネットトラブルにあわないために (10/1)                      地震について (2/8)</li> </ul> <p><b>【代表者会議】</b></p> <p>5/13 (ハイブリッド形式で開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業及び収支報告、令和3年度事業計画</li> <li>・委託相談支援事業所及び日中支援型共同生活援助事業の報告</li> </ul> <p>3/10 (ハイブリッド形式で開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業報告</li> </ul> <p><b>【推進会議】</b></p> <p>6/24、8/26 (書面開催)、10/28、12/23、2/24</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6期富士市障害者福祉計画及び第2期富士市障害児計画について</li> <li>・地域移行・地域定着、移行支援会議ほか継続課題について</li> </ul> <p><b>【障害者週間記念事業】</b></p> <p>12/4に開催 (詳細は別紙参照)</p> <p>第1部 「見えない・見えにくい方の生活を知ろう」                  盲導犬デモンストレーション・点字体験・福祉機器展示</p> <p>第2部 映画上映+監督トークセッション                  映画『だってしょうがないじゃない』</p>
----------------	--

<p>○今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での協議会運営や取り組み等について                      (各会議やイベントの開催等)</li> <li>・ウェブサイトの周知と活用について</li> </ul>
---------------	---



**【協議会ウェブサイト】**

URL <<https://jsk-fujicity.jimdofree.com/>>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告

〈 こども支援連絡会 〉

○年間活動報告	
4月22日	課題分析WG（今年度活動について）
5月13日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
5月20日	運営会議（今年度体制・活動について、WG進捗報告）
5月27日	地域連携WG（今年度活動について）
6月1日	スキルアップWG（今年度活動について）
6月3日	広報WG（サービス情報掲示企画、事業所あんない冊子更新）
6月10日	運営会議（新規構成員について、WG進捗報告、全体会議計画）
6月17日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
6月24日	地域連携WG（福祉連絡会について）
6月25日	全体会議（当会・WG活動計画について、グループワーク）
7月7日	スキルアップWG（研修企画）
7月8日	運営会議（WG進捗報告）
7月14日	広報WG（サービス情報掲示企画、事業所あんない冊子更新）
7月15日	地域連携WG（福祉連絡会について）
7月15日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
7月17日	スキルアップWG（新規構成員へ申し送り）
9月16日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
9月24日	広報WG（サービス情報掲示企画、事業所あんない冊子更新）
9月24日	運営会議（WG進捗報告、全体会議計画）
10月5日	スキルアップWG（研修企画）
10月7日	地域連携WG（福祉連絡会について、他連携方法の企画）
10月14日	運営会議（WG進捗報告、全体会議計画）
10月21日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
10月22日	全体会議（WG活動報告、グループワーク）
10月28日	スキルアップWG（研修企画）
10月28日	広報WG（サービス情報掲示企画、事業所あんない冊子更新）
11月9日	地域連携WG（福祉連絡会について、他連携方法の企画）
11月10日	オンライン研修（感染症対策について：スキルアップWG企画）
11月11日	運営会議（WG進捗報告、全体会議振返り）
11月18日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
12月9日	運営会議（WG進捗報告、次年度活動計画・運営委員について）
12月16日	課題分析WG（アンケート集計、計画）
1月6日	スキルアップWG（今年度活動について、座談会企画）
1月13日	運営会議（WG進捗報告、次年度体制について、全体会議計画）
1月25日	地域連携WG（福祉連絡会について、他連携方法の企画）
2月16日（予定）	運営会議（WG進捗報告、全体会議計画）
3月9日（予定）	全体会議（WG活動報告、グループワーク）
3月16日（予定）	運営会議（WG進捗報告、次年度体制について、全体会議振返り）

<p>○今年度当初の問題点と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関の連携が不十分</li> <li>・サービス等を必要とする方へ情報が周知されにくい</li> <li>・支援者の支援力が十分ではない</li> <li>・地域課題が適切に抽出されていない、知る術(システム、機関)が無い</li> </ul>
<p>○連絡会実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度は未だ「コロナ収束後のスムーズな再開」を期待してきたが、今年度は「コロナ禍でも活動をどう進めるか」の認識へと変化した。コロナを理由に中止した活動が無い。</li> <li>・新たな効果を見出せるまでには達していないが、各WGが形態を変えながら能動的に活動を進め、コロナ禍以前と同等の成果は維持できている。</li> </ul> <p>○地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス、放課後児童クラブの連携について、放課後児童クラブの運営体制の変更を受け、新たな形を模索し始めた。</li> <li>・児童期サービス、就労系サービスとの連携について着手し始めた。</li> </ul> <p>○広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『障害児放課後等支援事業所あんない』冊子の内容を更新、既存の配布先へ再配布した。 (配布先) 富士市役所障害福祉課、フィランセ、放課後等デイサービス、児童発達支援、日中一時支援、放課後児童クラブ、相談支援事業、幼稚園、保育園、市内小中学校、富士市特別支援学校、教育プラザへ配布(※市内高等学校、医療機関からも配布要望あり)</li> <li>・児童発達支援センターみはら園にて『事業所情報揭示』を実施、揭示期間を延長した(3ヵ月程)。</li> </ul> <p>○課題分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題抽出の為のアンケートの集計作業、結果の展開の仕方について検討を進めた。</li> </ul> <p>○スキルアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス、放課後児童クラブ従事者を対象に、オンライン形式で研修を実施(感染症対策について)。</li> <li>・放課後等デイサービス従事者を対象に、オンライン形式で研修を実施予定(重症心身障害児について)。</li> </ul>
<p>○今後の課題</p>	<p>○地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携促進させたい対象機関の拡大</li> <li>・既存企画の維持、今後の在り方</li> </ul> <p>○広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所情報揭示企画等の広報活動の協力先の拡大</li> <li>・サービス情報を得にくい層に向けたアプローチ方法の検討</li> </ul> <p>○課題抽出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者、教育機関、医療機関のニーズの把握</li> </ul> <p>○スキルアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援力向上を要する対象の把握</li> </ul>



令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告  
 〈 居宅サービス連絡会 〉

<p>○年間活動報告</p>	<p>① 定例会（1回/2か月）</p> <p>第1回 5/19 「パワハラについて」研修についての意見交換</p> <p>第2回 7/21 全体研修会「パワハラについて」                  研修委員の選出 委員会の開催 6/9 8/11                  （会場・開催時間・講師・コロナ対策等）                  8/11の委員会はコロナ対策の為中止となる</p> <p>第3回 9/15 静岡県より緊急事態宣言発令中により中止</p> <p>第4回 11/17 全体研修委員会からの報告                  今年度の全体研修会は中止となる</p> <p>第5回 1/19 支援のキャンセル・キャンセル料について                  コロナ対策の為短時間にて終了</p> <p>第6回 2/16 今年度の反省、次年度の活動について                  コロナ対策の為中止</p> <p>◎事業所の近況報告（毎回）</p> <p>◎困難事例の検討等（発案があった場合）</p> <p>② 研修・その他活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「パワハラについて」の研修会は来年度開催予定</li> <li>外部講師 福岡直人様をお招きし、ハラスメントについて、管理する立場、心が折れた時の対応など話して頂く。</li> <li>・今年度の反省、次年度の活動は来年度に持ち越しとなる。</li> </ul>
----------------	---

<p>○今年度当初の問題点 と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性的なヘルパーの不足と高齢化への対策</li> <li>・ヘルパーへのストレスケア、ハラスメント対策</li> </ul>
<p>○連絡会実施による効果</p>	<p>各事業所の情報が集まり有意義な部分もあったが、コロナ感染予防対策の為部会の開催が十分に行う事ができなかった。</p>
<p>○今後の課題</p>	<p>コロナ禍における働きやすい環境への取り組みや、慢性的な人材不足の解決</p>

令和3年度 富士市障害者自立支援協議会活動報告  
 〈グループホーム連絡会〉

<p>○年間活動報告</p>	<p>定例会（今年度は5回開催）</p> <p><b>第1回</b> 5/11                  ・パンフレット作製について                  フォーマットの見直し、作成方法について話し合った。                  ・研修会について                  今年度の研修会は困難事例の検討会を計画。また事業所紹介を連絡会開催時に行う事となった。</p> <p><b>第2回</b> 7/20                  前回に続きフォーマットの見直し、完成したものを各事業所で作成。                  次回の連絡会までに仮冊子にする。</p> <p><b>第3回</b> 11/16                  仮冊子を元に意見交換。書式等を統一し各事業所にて訂正、作成し直しをする。</p> <p><b>第4回</b> 1/18                  研修会：相談員とのグループワーク                  事例提供をしてもらい、各事業所等の問題点・困難事例等を話し合った。</p> <p><b>第5回</b> 3/15（予定）                  パンフレット作製・来年度について</p>
<p>○今年度当初の問題点と地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時、限られた情報だと対応が難しい。</li> <li>・人材確保、定着に苦労している。</li> <li>・ほかのグループホームを知り、良い所を参考にしたい。</li> <li>・それぞれのGHには受け入れの障害特性があり、ニーズと事業形態のミスマッチがある。</li> </ul>
<p>○連絡会実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内にはグループホームが増えており、横の繋がりが出来ることによって課題の共有・解決策を話し合う場が持てる。</li> <li>・写真等を使い事業所紹介を行ってもらい、それぞれの事業所の特色を知ることが出来る。</li> </ul>
<p>○今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホーム連絡会で今後スキルアップの為の研修会を計画したい。</li> <li>・市内のグループホーム関係者に参加してもらいこの会を意義のある場としていきたい。</li> </ul>